

想定浸水被害について

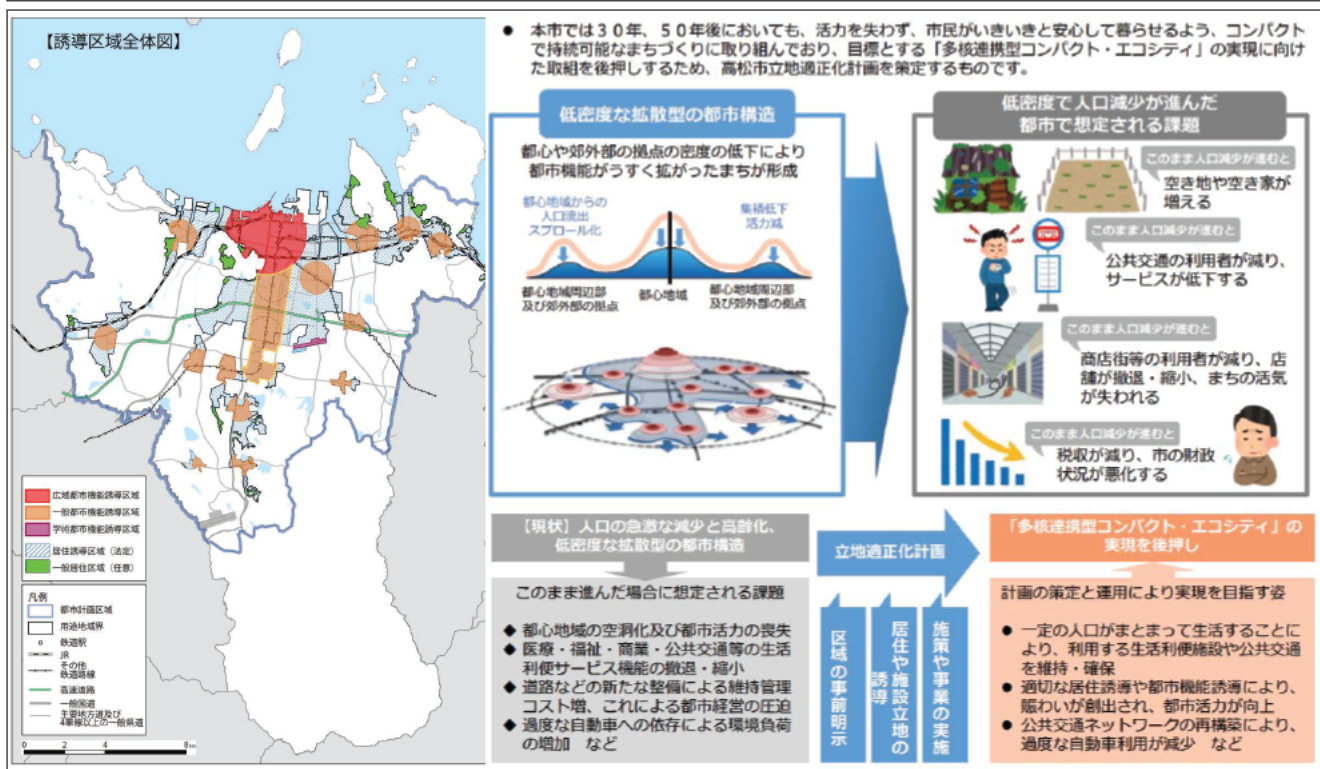
防災指針作成での活用



補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN
Google Earthを使用

1. 高松市の立地適正化計画

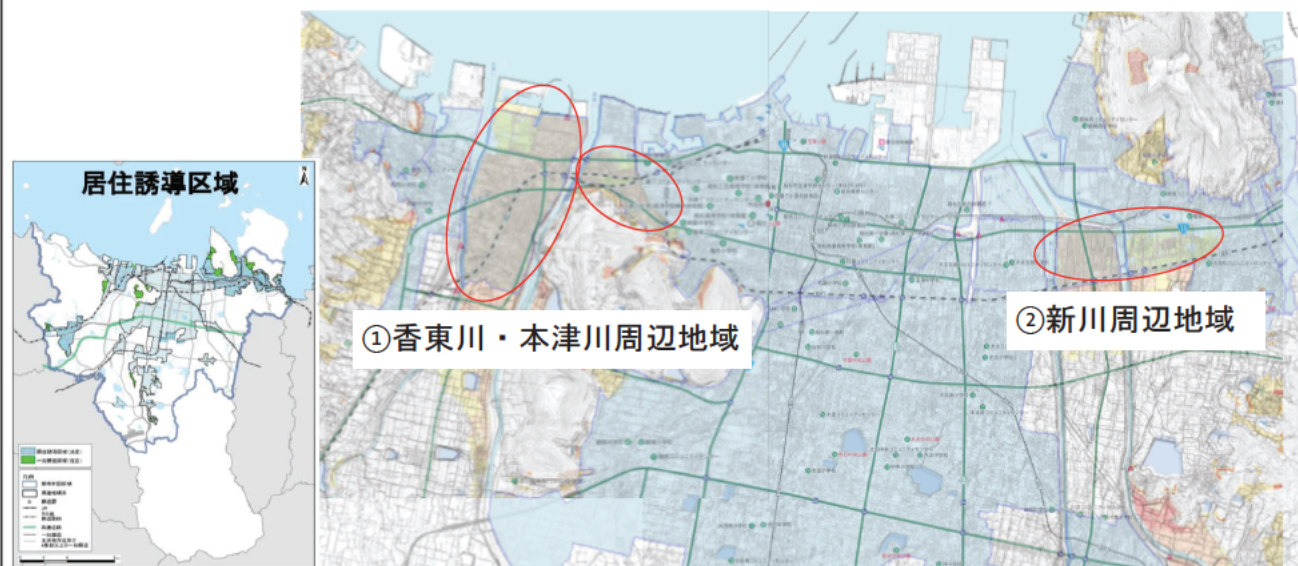
高松市立地適正化計画の概要（平成30年3月制定）



2.防災指針作成に向けて

居住誘導区域内における想定浸水被害

L1（計画規模の降雨）で浸水被害が想定されている地域と
居住誘導区域とを重ね合わせ、その地域の浸水状況の見える化を行い、
危険箇所等を見つける



i-都市交流会議2022

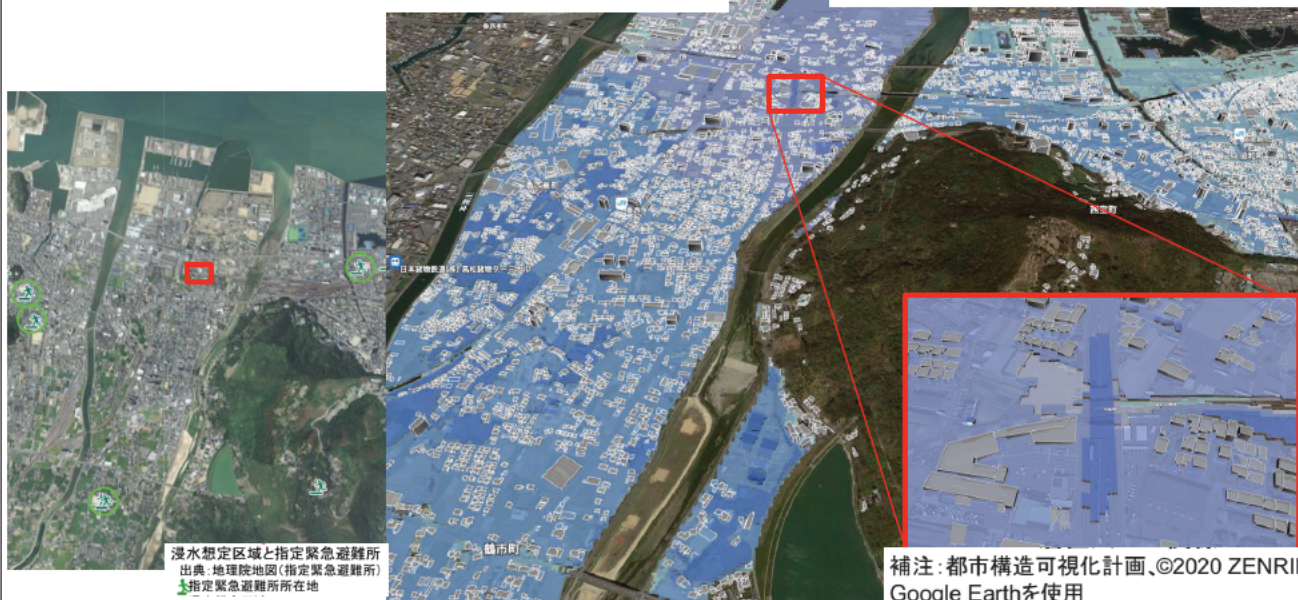
3

3.危険箇所の抽出①

①香東川・本津川周辺地域

- ・ L2（最大降雨）時にはほぼ全域が浸水する
- ・ 鉄道との交差部は早い段階から通行不能となる
- ・ 住宅密集地域での避難経路の確保

- ・ 課題を把握
- ・ 危険度を視覚的に感じることができる



i-都市交流会議2022

4

4.危険箇所の抽出②

②新川周辺地域

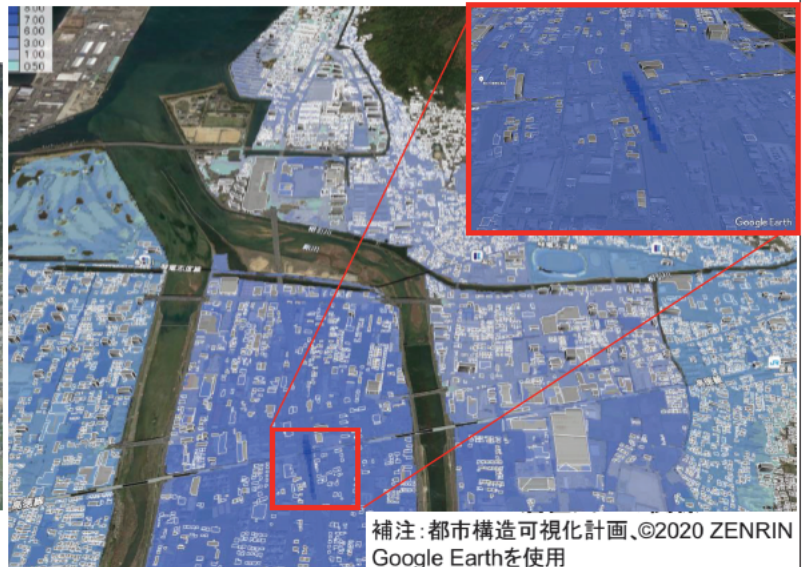
- ・ L2（最大降雨）時にはほぼ全域が浸水する
- ・ 鉄道との交差部は早い段階から通行不能となる
- ・ 避難所、高台までの避難経路の確保



- ・ 課題を把握
- ・ 危険度を視覚的に感じることができる



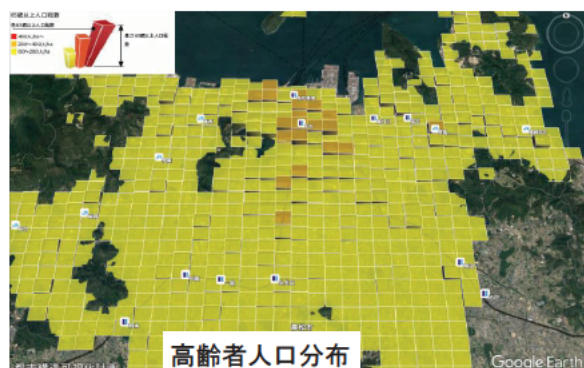
浸水想定区域と指定緊急避難所
出典：地理院地図（指定緊急避難所）
指定緊急避難所所在地



補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN
Google Earthを使用

5.危険箇所の抽出③

優先避難、避難経路の考案



高齢者人口分布

補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN
Google Earthを使用

- ・ 高齢者は市内に広く居住している
- ・ 高齢者の集中している地域では災害時の早期避難や避難所までの経路の考案に利用
- ・ 他にも未就学児童の分布等、避難に時間を要する箇所の抽出に利用したい

避難所位置図

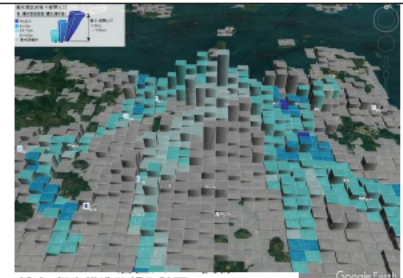


浸水想定区域と指定緊急避難所
出典：地理院地図（指定緊急避難所）
指定緊急避難所所在地

6. 今後の活用

1. 防災指針策定に向けて

- ・危険箇所の抽出に活用
- ・従業者数や店舗数、年代別人口等を多角的に捉える手段として利用し、リスクの把握に活用
- ・危険度を視覚的に伝えられるため、説明会等の資料に活用



補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN
Google Earthを使用

2. 会議資料、説明会資料としての活用

- ・各種説明会や会議等で活用したい
- ・様々なカテゴリーの経年変化も可視化できるため、今後のまちづくりに活用していきたい

課題

- ・市内のネットワーク環境ではGoogle earthを使用できないため、環境整備の必要がある



補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN
Google Earthを使用

人口経年変化



補注：都市構造可視化計画、©2020 ZENRIN
Google Earthを使用

香川県高松市

都市の紹介

